

### 磨け「芸人力」!

研究推進部部长 丹生 憲一

第1学年のコミュニケーション英語Iでは、定期考査だけでなくパフォーマンス・テストを行います。スピーキング力向上のための新しい取り組みです。今回、教科書のレッスン3で読んだ「着物～日本文化」に関連して、①与えられた課題について調べ、②グループでその情報を共有して英文原稿を書きあげ、③「テレビ番組で日本文化を紹介する」という設定でクラスの前で話す。という活動を取り入れています。課題は、「空手・歌舞伎・日本茶・寿司・まんが・ゲーム・太鼓・書道」の中から、くじで与えられます。発表する際に、①写真または絵、②グラフ・年表など数字を伴う資料を使い、③どのようなものであるか定義し、④その歴史に触るといふ条件が与えられています。私の担当するクラスは、今週中に準備を終え、来週の火曜日・水曜日の2時間でプレゼンテーション(テスト)を行います。テストで求められる力は「情報収集力」「話し合う力」「伝える力」「聴く力」に加えて「芸人力」。いかに表情豊かに、聞く人を自分の話題に引き込めるか?ふだんの英語の授業中には、「わからん」を連発している人が「ここは、受け身にするほうがいい?」「…からずっと、って完了形?」と一生懸命考えている様子を微笑ましく思っています。

伝えなければいけない必然性、伝えたいという欲求、友達と取り組める楽しさ…さまざまな要素が彼らのパフォーマンスを上げ、英語を話せる喜びに繋がっていくことを期待しています。



### 今週の「総合」「探究」より…

#### 6月8日・15日(金) 第1学年総合 第8・9回

自分が読んでまとめた『柏高人物伝』について、本時は自分と異なる人物をまとめた者同士になるように5人グループを作りました。各自がまとめた人物について、グループ内で発表・共有した後、「5人に共通すること(キーワード)」を考えます。なかなか苦戦していました。次に総合があるのは1か月後です。それまでに、キーワードを中心としたポスター作成に向けた構成を考えてくることを宿題にしています。記念館に昨年度作成したポスター(人物紹介)が展示されていますので時間をつくって見に来てはいかがでしょうか。(＊15日の体育大会が延期になり、この続きを行いました。柏陵記念館のポスターを見に行った人も…)



#### 6月11日(月) 第2学年総合 第8回

後藤みなみさんの講演を受けて、今回の講演で初めて知ったこと、夏休みに学んでおくべきことなどを考えました。



### 6月11日(月) 第3学年・総合 第8回

今回は、面接試験に関する学習の第2回目として、クラスごとに実践練習を行いました。前回、DVDを見たり説明を聞いたりしたことを実際にやってみる、と言葉にすればこれだけですが、案の定みんな四苦八苦。普段は何気なく済ませてしまう「礼」一つを取っても、お辞儀の角度や時間、更には指先をピンと伸ばすことや足先の開き方まで意識を向けてやろうとすると難しく、急に動きがぎこちなくなってしまう生徒が続出でした。また「兵庫県立柏原高等学校」という学校名についても、正式名称を言い慣れていないからか、思わず省略してしまったりしどろもどろになってしまったりしていました。本当は適切な敬語を使えるようになり、回答内容を充実させたりといったレベルまで発展させたいところですが、それはもう少し先のことになりそうです。



### 6月12・19日(火) 第2学年・探究 第8・9回

リサーチクエスト・仮説を立てようと、各自奮闘中…体育大会翌日、赤い目をこすって取り組む姿が…



### 6月13日(水) 第1学年・探究 第7回

教諭 河野 晃

リサーチクエストの設定のあと、その課題に対する「答え」を見出すために必要な、仮説を立てることを学びました。仮説とはリサーチクエストに対して、調査・実験を行う前に立てる答えの見通しのこと。実際に何かを始める前に現在の状況を把握して根拠をもとに事前に立てる答えが仮説であると確認しました。次に、なぜ調査を始める前に仮説や根拠を考える方がよいのか、仮説をたてる際の注意事項を挙げました。自分の立てた課題に対しての仮説と根拠をたててもらうため、いくつかのリサーチクエストで仮説や根拠の例をパワーポイントで説明しながら授業を進めました。この後、個人のリサーチクエストに対する仮説と根拠をできるだけ多く考え、プリントに記入していく活動を行いました。

